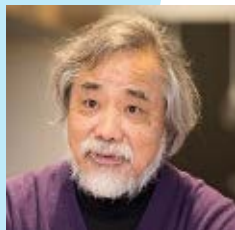


## 「未踏」について



経済産業省とIPA（独立行政法人情報処理推進機構）が実施している、突出した才能・アイデアを持つ、若きIT人材の発掘と育成を目的としたプログラム。2,000年に始まって以来、これまで延べ1,600人以上のITクリエイターを輩出。“ユニコーン企業”を起業する者も現れるなど、注目を集めている。北海道では、はこだて未来大学を中心に多くの未踏クリエイターを輩出しており、今年度も4名の学生（未来大2名、北大2名）が採択。

## 講師紹介



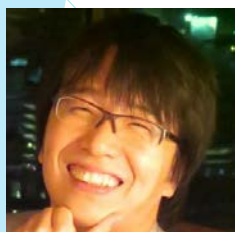
### 竹内 郁雄氏

1971年NTT研究所入所。1997年電気通信大学、2005年東京大学大学院、2010年早稲田大学理工学術院の教授を歴任。未踏IT人材発掘・育成事業の始まりからプロジェクトマネージャーとして参画し、多くの若きITクリエイターを育成。日本の「元祖ハッカー」として知られ、「竹内関数」の考案など多くの業績を残す。



### 横窪 安奈氏

公立はこだて未来大学卒業。お茶の水女子大学大学院を修了し、2012年キャノン株式会社入社。2017年青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科助手。お茶の水大学大学院在学時に提案したプロジェクト、「身近な花材を利用した生け花支援システムの開発」が未踏IT人材発掘・育成事業の未踏ユースに採択。



### 曾川 景介氏

京都大学大学院修士課程修了。「個人間の財の貸し借りを支援するソーシャルレンディングプラットフォームの開発」で未踏ユース事業に採択。2011年fluxflex入社。WebPayを立ち上げ、CTOとしてクレジットカード決済のサービス基盤の開発に従事。2015年LINE入社、LINE Pay事業を経験。2017年メルペイ入社、取締役役に就任。メルカリ執行役員も兼務。



### 本多 達也氏

2015年公立はこだて未来大学大学院修了。2014年に未踏スーパークリエイターに認定。聴覚障害者に音を光と振動に変換して知らせる「Antenna」の研究開発に取り組む。2016年度グッドデザイン賞特別賞。2017年に経済誌Forbesが30歳未満の重要人物30名を選出する「30アンダー30 アジア」を受賞。落合陽一氏が代表を務める研究チームに参画し、JSTのCRESTに採択。



### 角 康之氏

1995年ATR知能映像通信研究所入所。2003年京都大学助教授（2007年から准教授）。2006年「互いの視点に「書き込む」ことによる体験共有支援システムの開発」で未踏スーパークリエイターに認定。2011年4月より公立はこだて未来大学システム情報科学部教授。



### 村松 洋明氏

大学卒業後不動産会社を経て、1991年、父が起業した工業用顕微鏡メーカー「ミラック光学」の社長に就任。同社の経営を再建し、グローバルニッチトップ企業に成長させる。2017年に公立はこだて未来大学の松原仁教授との共同出資で「(株)AIハヤブサ」を起業。AIを活用した異物混入検査システムの開発に取り組む。